

山梨英和中・高が 優秀発表賞を受賞

全国環境科学会

山梨英和中・高の自然科学部は、このほど、全国の研究者が成果を発表する「環境科学会2017年会」の学部生・高専生・高校生の部で「優秀発表賞」を受賞した。同賞の受賞は15年から3年連続。

優秀発表賞を受賞したのは、「園芸残渣抽出物を活用した環境保全型農業の可能性」。山梨英和高2年の新谷柚月さん、中川果穂さんがポスターで発表した。抗菌作用がある物質「アーリシン」を含む調理残渣抽出物が、農作物の病原菌に対し効果があるかを検証した。

新谷さんは「田舎の研究の成果が評価されてうれしい」と話している。同部は今後、県高校芸術文化祭などの発表に向け活動する。